



熱・エントロピー科学シンポジウム(STES2019)

主催：大阪大学大学院理学研究科

熱・エントロピー科学研究センター

OSAKA UNIVERSITY
School of Science
Graduate School of Science

2019年6月28日(金)

大阪大学大学院理学研究科 F 棟 608 号室

〔司会：中澤康浩〕

10:30-10:35	挨拶	理学研究科長	田島節子
10:35-11:00	熱・エントロピー科学研究センターの概要と展望	センター長	中澤康浩

〔司会：中野元裕〕

11:00-11:45	基調講演 1： Specific Heat: A Very Important Measurement for Understanding Superconductivity	Dept. Phys., Univ. Florida	Gregory R. Stewart
-------------	--	----------------------------	--------------------

— 昼休み —

〔司会：坪 広樹〕

13:00-13:45	基調講演 2：エントロピーから私が見たもの	筑波大院数理物質科学	齋藤一弥
13:45-14:15	可視化熱分析に関する最近の展開	東工大物質理工学院	森川淳子
14:15-14:45	多段階スピントロニクスオーバーラップ体の熱力学	センター	中野元裕

— 休憩 —

〔司会：山下智史〕

15:00-15:30	熱・エントロピーの科学に対する新しい数理科学的アプローチ	Univ. London	高田 章
15:30-16:00	複合・同時熱分析測定法を用いた多角的な材料分析とその応用	榊原ガク	有井 忠
16:00-16:20	溶液内水素結合とガラス転移	鳴門教育大院教育	武田 清

— 休憩 —

〔司会：宮崎裕司〕

16:35-17:05	温度応答性高分子の水溶液中での脱水和と相分離現象	阪大院理	佐藤尚弘
17:05-17:35	タンパク質の構造・熱安定性に及ぼす添加物の影響	近大理工	神山 匡
17:35-18:05	キラリティの階層を繋ぐー分子・細胞・個体	阪大院理	松野健治
18:30-20:30	懇親会 (G 棟 103 号室)		